

(1)発熱量

申請者名	ガラス固化体 整理番号	発熱量(単位:kW/本)		添付書類記載値と 測定値の比 $Q/Q' \times 100(\%)$ (注1)	結果
		添付書類記載値(注2) (Q)	測定値 (Q')		
中部電力	1633C	1.52	1.50	101	良
中部電力	3388C	1.50	1.35	111	良
中部電力	3421C	1.49	1.38	108	良
中部電力	3424C	1.50	1.38	109	良
中部電力	3444C	1.49	1.43	104	良
中部電力	3468C	1.51	1.39	109	良
中部電力	3868C	1.66	1.54	108	良
中部電力	4242C	1.27	1.20	106	良
中部電力	4385C	1.22	1.15	106	良
中部電力	4396C	1.26	1.16	109	良
九州電力	1605C	1.51	1.52	99	良
九州電力	3449C	1.50	1.39	108	良
九州電力	3475C	1.49	1.35	110	良
九州電力	3489C	1.50	1.45	103	良
九州電力	3559C	1.66	1.50	111	良
九州電力	3788C	1.65	1.54	107	良
九州電力	3797C	1.65	1.56	106	良
九州電力	3861C	1.65	1.54	107	良
九州電力	4184C	1.21	1.10	110	良
九州電力	4369C	1.16	1.10	105	良

(注1) ガラス固化体中の固化ガラス重量(事業所外廃棄確認申請書に記載)が、
 390kg 以上、435kg 以下の場合 の判定基準 : $80\% \leq$ 添付書類記載値と測定値の比 $\leq 130\%$
 上記以外の場合の判定基準(*) : $75\% \leq$ 添付書類記載値と測定値の比 $\leq 135\%$

(注2) 申請書添付書類の発熱量計算シート記載値を測定日に減衰補正した値。

(2)外観

申請者名	ガラス固化体 整理番号	判定基準	外観の確認状況	結果
中部電力	1633C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	3388C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	3421C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	3424C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	3444C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	3468C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	3868C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	4242C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	4385C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
中部電力	4396C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	1605C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	3449C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	3475C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	3489C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	3559C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	3788C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	3797C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	3861C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	4184C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良
九州電力	4369C	著しい破損のないこと	破損のないこと及び整理番号の表示を確認した	良

(3)寸法

申請者名	ガラス固化体 整理番号	ガラス固化体容器高さ(単位:mm)		ガラス固化体容器外径		結果
		測定値	判定基準	外径測定用 大ゲージ(440mm)	外径測定用 小ゲージ(428mm)	
中部電力	1633C	1339.8	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	3388C	1339.8	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	3421C	1340.7	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	3424C	1340.1	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	3444C	1339.3	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	3468C	1340.6	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	3868C	1340.5	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	4242C	1340.0	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	4385C	1339.9	1330~1350	通過	不通過	良
中部電力	4396C	1340.0	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	1605C	1340.5	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	3449C	1340.8	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	3475C	1340.0	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	3489C	1340.2	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	3559C	1340.8	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	3788C	1340.7	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	3797C	1340.0	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	3861C	1340.3	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	4184C	1340.5	1330~1350	通過	不通過	良
九州電力	4369C	1340.3	1330~1350	通過	不通過	良

(4)重量

申請者名	ガラス固化体 整理番号	重量(単位:kg)		結果
		測定値	判定基準	
中部電力	1633C	482.6	≦ 550	良
中部電力	3388C	495.1	≦ 550	良
中部電力	3421C	490.5	≦ 550	良
中部電力	3424C	495.2	≦ 550	良
中部電力	3444C	492.8	≦ 550	良
中部電力	3468C	499.5	≦ 550	良
中部電力	3868C	499.8	≦ 550	良
中部電力	4242C	498.1	≦ 550	良
中部電力	4385C	496.1	≦ 550	良
中部電力	4396C	494.6	≦ 550	良
九州電力	1605C	490.2	≦ 550	良
九州電力	3449C	494.2	≦ 550	良
九州電力	3475C	494.0	≦ 550	良
九州電力	3489C	494.5	≦ 550	良
九州電力	3559C	497.7	≦ 550	良
九州電力	3788C	499.8	≦ 550	良
九州電力	3797C	498.9	≦ 550	良
九州電力	3861C	498.6	≦ 550	良
九州電力	4184C	499.6	≦ 550	良
九州電力	4369C	495.6	≦ 550	良

(5-1) アルファ線を放出する放射性物質の放射能濃度(中性子)

申請者名	ガラス固化体 整理番号	中性子発生数(単位: $\times 10^8$ 個/秒)		計算値と測定値の比 $N/N' \times 100(\%)$ (注1)	結果
		計算値(注2) (N)	測定値 (N')		
中部電力	1633C	6.51	5.87	111	良
中部電力	3388C	6.01	5.30	113	良
中部電力	3421C	6.00	5.33	113	良
中部電力	3424C	6.00	5.33	113	良
中部電力	3444C	5.87	5.39	109	良
中部電力	3468C	6.02	5.38	112	良
中部電力	3868C	7.17	6.69	107	良
中部電力	4242C	4.94	4.46	111	良
中部電力	4385C	4.09	4.25	96	良
中部電力	4396C	4.94	4.37	113	良
九州電力	1605C	6.75	5.85	115	良
九州電力	3449C	5.84	5.60	104	良
九州電力	3475C	5.71	5.63	101	良
九州電力	3489C	5.84	5.61	104	良
九州電力	3559C	7.17	6.20	116	良
九州電力	3788C	7.18	6.83	105	良
九州電力	3797C	7.20	7.01	103	良
九州電力	3861C	7.20	6.84	105	良
九州電力	4184C	3.84	3.87	99	良
九州電力	4369C	4.53	4.08	111	良

(注1) 中性子発生数の判定基準 : $50\% \leq$ 計算値と測定値の比 $\leq 200\%$

(注2) 申請書添付書類の放射能計算シートに記載されたアメリカウム241とキュリウム244の放射能濃度を測定日に減衰補正した値から計算した中性子発生数。

(5-2) アルファ線を放出しない放射性物質の放射能濃度(セシウム-137)

申請者名	ガラス固化体 整理番号	セシウム-137放射能濃度(単位: $\times 10^{15}$ Bq/本)		添付書類記載値と 測定値の比 $A/A' \times 100(\%)$ (注1)	結果
		添付書類記載値(注2) (A)	測定値 (A')		
中部電力	1633C	5.01	5.65	89	良
中部電力	3388C	5.16	4.95	104	良
中部電力	3421C	5.12	5.23	98	良
中部電力	3424C	5.15	5.19	99	良
中部電力	3444C	5.15	5.41	95	良
中部電力	3468C	5.21	5.38	97	良
中部電力	3868C	5.57	5.60	99	良
中部電力	4242C	4.24	4.15	102	良
中部電力	4385C	4.13	4.12	100	良
中部電力	4396C	4.21	4.00	105	良
九州電力	1605C	5.23	5.49	95	良
九州電力	3449C	5.02	5.33	94	良
九州電力	3475C	5.02	4.82	104	良
九州電力	3489C	5.02	5.23	96	良
九州電力	3559C	5.57	5.52	101	良
九州電力	3788C	5.55	5.83	95	良
九州電力	3797C	5.56	5.94	94	良
九州電力	3861C	5.55	5.75	97	良
九州電力	4184C	3.91	3.87	101	良
九州電力	4369C	3.89	3.69	105	良

(注1)セシウム-137の判定基準: $70\% \leq$ 添付書類記載値と測定値の比 $\leq 140\%$

(注2)申請書添付書類の放射能計算シートに記載されたセシウム-137の放射能濃度を測定日に減衰補正した値。

(5-3) アルファ線を放出しない放射性物質の放射能濃度(発熱量測定値からの計算)

申請者名	ガラス固化体 整理番号	測定値(Q) (単位:kW/本)	アルファ線を放出しない放射性物質の放射能濃度(単位: $\times 10^{16}$ Bq/本)		結果
			判定基準(注1) $A(\min) \leq A' \leq A(\max)$	添付書類記載値(注2) (A')	
中部電力	1633C	1.50	1.17 ~ 2.53	1.78	良
中部電力	3388C	1.35	1.05 ~ 2.28	1.77	良
中部電力	3421C	1.38	1.08 ~ 2.33	1.76	良
中部電力	3424C	1.38	1.08 ~ 2.33	1.77	良
中部電力	3444C	1.43	1.12 ~ 2.41	1.77	良
中部電力	3468C	1.39	1.09 ~ 2.34	1.79	良
中部電力	3868C	1.54	1.20 ~ 2.60	1.94	良
中部電力	4242C	1.20	0.934 ~ 2.02	1.49	良
中部電力	4385C	1.15	0.895 ~ 1.94	1.45	良
中部電力	4396C	1.16	0.903 ~ 1.96	1.48	良
九州電力	1605C	1.52	1.19 ~ 2.56	1.78	良
九州電力	3449C	1.39	1.09 ~ 2.34	1.77	良
九州電力	3475C	1.35	1.05 ~ 2.28	1.77	良
九州電力	3489C	1.45	1.13 ~ 2.45	1.77	良
九州電力	3559C	1.50	1.17 ~ 2.53	1.93	良
九州電力	3788C	1.54	1.20 ~ 2.60	1.93	良
九州電力	3797C	1.56	1.22 ~ 2.63	1.93	良
九州電力	3861C	1.54	1.20 ~ 2.60	1.93	良
九州電力	4184C	1.10	0.856 ~ 1.85	1.43	良
九州電力	4369C	1.10	0.856 ~ 1.85	1.36	良

(注1) ガラス固化体中の固化ガラス充填重量が、390kg 以上、435kg 以下の場合

全ベータ・ガンマ放射能濃度の最大推定値： $A(\max) = 1.30 \times 10^{16} \times 1.30 \times Q$

全ベータ・ガンマ放射能濃度の最小推定値： $A(\min) = 9.72 \times 10^{15} \times 0.80 \times Q$

上記以外の場合(*)

全ベータ・ガンマ放射能濃度の最大推定値： $A(\max) = 1.30 \times 10^{16} \times 1.35 \times Q$

全ベータ・ガンマ放射能濃度の最小推定値： $A(\min) = 9.72 \times 10^{15} \times 0.75 \times Q$

(注2) 申請書添付書類の放射能計算シート記載値のアルファ線を放出しない放射性物質の濃度を測定日に減衰補正した値。

(6)閉じ込め

申請者名	ガラス固化体 整理番号	放射性セシウムの漏えい率(Bq/3本・h)		放射性ルテニウムの漏えい率(Bq/3本・h)		結果
		測定値(注)	判定基準	測定値(注)	判定基準	
中部電力	3388C	0.039以下	≦4.5	0.38以下	≦2.2	良
中部電力	4242C					良
中部電力	4385C					良
中部電力	3421C	0.043以下	≦4.5	0.69以下	≦2.2	良
中部電力	3444C					良
中部電力	4396C					良
中部電力	1633C	0.041以下 *1	≦4.5	0.57以下 *1	≦2.2	良
中部電力	3468C					良
中部電力	3424C	0.046以下	≦4.5	0.41以下	≦2.2	良
中部電力	3868C					良
九州電力	3489C					良
九州電力	1605C	0.054以下	≦4.5	0.48以下	≦2.2	良
九州電力	3449C					良
九州電力	4184C					良
九州電力	3475C	0.041以下	≦4.5	0.57以下	≦2.2	良
九州電力	3797C					良
九州電力	4369C					良
九州電力	3559C	0.044以下	≦4.5	0.48以下	≦2.2	良
九州電力	3788C					良
九州電力	3861C					良

(注) 測定値の欄の()内は検出下限値を示し、「〇〇以下」は検出下限値以下の場合を示す。

*1 1633C、3468C、4184Cの3本で測定

(7)表面汚染

申請者名	ガラス固化体 整理番号	表面密度(単位: Bq/cm ²)				結果
		アルファ線を放出する放射性物質		アルファ線を放出しない放射性物質		
		測定値(注)	目安値	測定値(注)	目安値	
中部電力	1633C	0.0025 以下	≦ 0.4	0.024 (0.0039)	≦ 4	良
中部電力	3388C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.019 (0.0042)	≦ 4	良
中部電力	3421C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.048 (0.0042)	≦ 4	良
中部電力	3424C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.066 (0.0040)	≦ 4	良
中部電力	3444C	0.0061 (0.0021)	≦ 0.4	0.53 (0.0042)	≦ 4	良
中部電力	3468C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.12 (0.0042)	≦ 4	良
中部電力	3868C	0.0022 (0.0021)	≦ 0.4	0.11 (0.0039)	≦ 4	良
中部電力	4242C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.064 (0.0039)	≦ 4	良
中部電力	4385C	0.0025 以下	≦ 0.4	0.023 (0.0039)	≦ 4	良
中部電力	4396C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.012 (0.0042)	≦ 4	良
九州電力	1605C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.053 (0.0042)	≦ 4	良
九州電力	3449C	0.0042 (0.0025)	≦ 0.4	0.26 (0.0039)	≦ 4	良
九州電力	3475C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.043 (0.0039)	≦ 4	良
九州電力	3489C	0.0026 (0.0021)	≦ 0.4	0.077 (0.0040)	≦ 4	良
九州電力	3559C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.041 (0.0039)	≦ 4	良
九州電力	3788C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.062 (0.0042)	≦ 4	良
九州電力	3797C	0.0022 (0.0021)	≦ 0.4	0.030 (0.0040)	≦ 4	良
九州電力	3861C	0.0025 以下	≦ 0.4	0.028 (0.0039)	≦ 4	良
九州電力	4184C	0.0021 以下	≦ 0.4	0.0064 (0.0039)	≦ 4	良
九州電力	4369C	0.0023 (0.0021)	≦ 0.4	0.11 (0.0039)	≦ 4	良

(注) 測定値の欄の()内は検出下限値を示し、「〇〇以下」は検出下限値以下の場合を示す。